



白バラ牛乳
大山乳業農業協同組合

酪農だより

Vol.
689

令和元年6月号

あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」～酪農家の心を食卓へ～



今月の特集

大山乳業農協探方

白バラコーヒー開発秘話

現場潜入

白バラ牛乳バー & 白バラコーヒーバーが
できるまで

各種活動レポート

指導課通信

大山乳業農協からのお知らせ



大山乳業農協探方 白バラコーヒー開発秘話



「つくるなら最高のものを」
本物志向で作り上げた製品

どんな物にも、それぞれの物語があると言います。それは大山乳業農協で作られる製品も例外ではありません。大山乳業農協では、日々新商品が発売される一方、惜しまれながら製造を終える製品があります。

殊更私達が身を置いている業界では、シーズン品も含め、近年は商品の入れ替えが激化しています。

そんな中、大山乳業農協には昭和60年から商品名を変えず、今なおファンを増やし続ける製品があります。

その商品の名は「白バラコーヒー」。インターネットで検索すると、手に入りにくいことから「幻のコーヒー牛乳」と呼ばれる事もある程です。

昭和の時代に開発され、平成・令和と時代が変わっても、消費者の舌を唸らせ続ける白バラコーヒーですが、実は開発に関わる詳細なデータはあまり残されていませんでした。

この度、私達は白バラコーヒーが出来るまでの繰り返された試行錯誤を記した1冊のノートに出会いました。

大切に保管されていたノートを開くと、そこには、日々の試行錯誤の様子が細かく記されており、タイムカプ

セルを開いた時のような、懐かしさとワクワクした気持ちが押し寄せてきました。

このノートを見せてくださったのは、当時大山乳業農協で白バラコーヒーの開発に携わった語堂留美子さんです。

「私だけじゃなくて、沢山の人が協力して出来上がったものだから。」

白バラコーヒーは当時、語堂さんだけでなく、開発に関わった皆さんの努力の結晶だったといいます。

今回は、語堂さんのお話から今もお、沢山のファンに恵まれる白バラコーヒーの開発秘話に迫ります。

一流の生乳でなければ完成しない、生乳使用割合70%

「他のメーカーと同じコーヒー牛乳なら意味がない。大山乳業農協だから出来るコーヒー牛乳をつくらう」

当時の大山乳業農協2代目組合長の入江氏の言葉を胸に、自慢の生乳を使ったコーヒー牛乳の開発が始まりました。

白バラコーヒーは鳥取県内産生乳をたっぷり70%使用し、コーヒーエキースと糖分を加えただけのシンプルな原材料です。カラメルなどの着色料や香料を使用せず、ミルクとコーヒーの



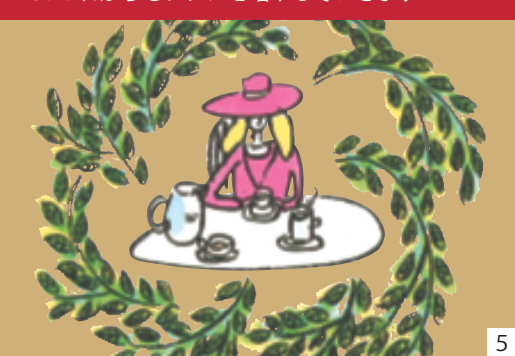
1 2



3 4



1. 試験室のようす(創立 20 周年記念誌より)
2. 市乳工場のようす(創立 35 周年記念誌より)
3. 白バラコーヒーの前身、白バラソフトコーヒー
4. 当時のノートを開きながら語堂さんにお話を伺いました
5. パッケージに登場する女性(パスチャさん)
6. これからもファンを増やしていきます



5 6



素材そのものがかもしだす香りや味を大切に活かして作られています。語堂さんが話を始められてまず、生乳を70%使用することの難しさを教えていただきました。

乳業メーカーだから出来る品質の良い生乳をベースに、その生乳とのバランスを崩さず、ミルクの風味をより引き立てるコーヒーを選定すること。さらに、生乳70%を使用して製品化することは決して容易ではなかったそうです。

様々なコーヒーの中からテストと試験を繰り返し、甘味も見直されたそうです。そして開発課のみんなで試験し、生乳と相性抜群のコーヒーが決まりました。

しかし生乳が多いとコーヒーの香りがだんだんと減ってしまうことが悩みの種。そのため、当時コーヒー香料は必要不可欠だったそうで、香料

を使った白バラコーヒーの前身でもある「白バラソフトコーヒー70」が発売されました。

その後、生協様から「なんとか香料抜きでつくれないか」と提案を受け、自慢の生乳とコーヒーを活かせるよう何度も試作を重ね、生乳を主体に素朴な原材料でつくられた今の「白バラコーヒー」が生まれました。

その歴史は長く、それから30年以上おいしさを変えず、お子様から大人の方まで幅広い方々に長年親しまれ、まさかこんなに人気製品になるとはと語堂さんは嬉しそうに微笑んでおられました。

今回大先輩の貴重なお話に同席した製品開発センターの若手職員は、「白バラコーヒーの開発に隠された数々の試行錯誤と入江元組合長をはじめとした先輩方の『大山乳業らしい製品』への熱意があったからこそ、白

バラコーヒーが長年愛される製品になったのだと知ることができました。この機会に立ち会えて、今後の製品開発の活力になりました。」と充実した時間を過ごせたようで今後の活躍も楽しみです。

沢山の出会いで生まれた 白バラコーヒー

語堂さんが話される当時の話は、今では聞く事が出来ない貴重な話ばかり。お話の中には、生乳に合うコーヒーを求め、営業所や出張先で様々なコーヒーを買い求めた事も伺いました。生き生きと熱意を持って取り組まれていたことが伝わってきました。

白バラコーヒーは、沢山の出会いから生まれたんです。自慢の生乳とコーヒーが出会い、大山乳業農協と生協が出会った。この偶然のような運命的な出会いがなければ、私達らしい製品に

たどり着かなかったかもしれない、という語堂さんの言葉が印象的でした。話の最後に語堂さんは、「どんな素材でも先入観を持たず挑戦してみてほしい。沢山試作をして、自分の目と舌を鍛えて、良い製品を作ってください。」と開発センター若手職員へ激励の言葉を贈られました。

飲んだ瞬間ミルクの風味が口の中いっぱいになり、生乳のおいしさを味わえます。コーヒーの味も活かしながら、乳業メーカーならではのたつぷりのミルクで仕上げたまろやかなコクと風味豊かなコーヒーが織りなす、他では味わえない白バラコーヒーに秘められた物語を思い浮かべながら飲んでみるのも、一味違った楽しみ方になりそうです。



白バラ牛乳バー& 白バラコーヒーバーが できるまで

どちらも食べたい
大きめアイスバー



今回で紹介する製品は、今年の4月1日から発売している、「白バラ牛乳バー」と「白バラコーヒーバー」です。

大山乳業農協の看板商品でもある白バラ牛乳と白バラコーヒーをイメージしたデザインが特徴的で、白バラ牛乳ファンや白バラコーヒーファンの間でも話題になっています。内容量は80ml。これまでの大山乳業製品では見かけなかった少し大きめのアイスバーです。いずれも素材の味わいを活かした、すっきりとした後味に仕上がっています。

それでは、それぞれの製品の特長をご紹介します。と思っています。

まずは、白バラ牛乳のパッケージが目を引く白バラ牛乳バーです。

鳥取県産の生乳をたっぷり50%使用した白バラ牛乳バーは、乳業メーカーならではのミルクの風味を大切にした素朴な味わいのアイスバーに仕上がりました。

そして、白バラコーヒーのパッケージが特徴的な白バラコーヒーバーは、当組合の乳飲料「白バラコーヒー」をイメージしてつくったアイスバーです。鳥取県産の生乳をたっぷり50%使

用しています。香料、着色料を使用しないで、素材の味を大切にしたコーヒーマイルクバーです。

製造ラインは マイナス約30℃



それでは、製造現場へ潜入です。

この日製造しているアイスバーは1時間で約9600本。1日ではなんと約6万本を製造予定とのこと！これだけの数のアイスバーをどのように製造しているのか？早速アイスクリーム工場でその秘密を探りたいと思います。

まず、原料を混ぜ合わせ温めて溶かします。これをアイスミックス（以下、ミックス）と呼びます。続いてミックスは、均質化という工程へ。見た目にはなめらかに見えるミックスですが、乳脂肪分など様々

な大きさの粒子が混ざり合っています。この粒子の大きさを揃えることで、なめらかな口当たりになるのだそうです。

その後ミックスは加熱され、殺菌。殺菌後は速やかに冷却し、エージングタンクで低温で寝かせます。その後フリーザーで、ミックスを攪拌（かくはん）しながら冷やし固めます。この時、空気が抱き込まれることで口だけがなめらかになり、ふわっと柔らかい食感になるのだそうです。

いよいよ、ミックスをアイス型の型に流し込み、約マイナス30℃の冷媒で満たされた長さ約7mの水槽を内蔵した製造ラインで冷却します。この水槽にミックスを充填したアイス型の型を浸し、15〜20分かけて冷やしなから、上流から下流へと移動させます。液体だったミックスが徐々に冷やし

固められ、固形のアイスへと形を変えます。この過程で、アイスに持ち手の棒を挿し、中心までしっかりと固まったら、型に温水をかけてアイスを抜き取ります。おなじみの白バラ牛乳&コーヒーマイルのパッケージに包まれ完成です。

コンビニ3社での 取扱も決定！



出来上がった製品は、冷凍庫の中でしばし出荷の待った後、各販売先へ出荷されます。

大山乳業農協のアイスは鳥取県内では、丸合、マルイをはじめサンマーやトスクといった地元量販店で販売されています。

近頃では、お客様からコンビニでの取り扱いを期待する声が寄せられる中、鳥取県で展開しているコンビニ大

手3社で発売が決まるという今までにない手ごたえも感じています。

現在セブンイレブン岡山・四国エリア（約660店舗）で発売しているほか、ファミリーマート中国・四国エリア（約1280店舗）、7月にローソン中四国エリア（約1480店舗）と発売されていきます。

だんだんと気温も上がり、アイスのおいしい季節に！

こたつでぬくぬく食べる冬のアイスもおいしいですが、やっぱり夏に食べるアイスはひんやりと冷たくておいしいですね。

お見かけの際はぜひ、どちらもお試しください♪



1 2



3 4



1. 原料の仕込みのようす
2. 固まったアイスが型から外されていきます
3. 出来立ての白バラコーヒーマイルバーです！
4. 包装されると箱詰めして完成
5. 製品開発センターアイスチームの皆さん
6. 白バラコーヒーマイルを思わせるパッケージ



5 6



営業課レポート

マルイ食育イベント「マルコラ」に参加しました

営業課新入職員の磯田です。今回は、私達が参加したイベントのようすを紹介します。

6月1日(土)、2日(日)の2日間、鳥取砂丘こどもの国で開催された「とっとりGOOD FOOD MARKET MARUCOLLA(マルコラ)」に参加しました。

このイベントは、岡山県や鳥取県で食品スーパーマーケットを展開する株式会社マルイの食育イベントです。

「食を通じて、健康的でいきいきとした暮らしのお手伝いを続ける」という株式会社マルイの食育のテーマのもと開催されており、今年は昨年を超える100の食と体験のブースが揃うなか、大山乳業協会は牛乳の試飲やヨーグルトの試食、アイスの販売を行いました。

6月は牛乳月間、6月1日が牛乳の日ということもあり、今以上に白バラ牛乳のことを知ってもらい、より好きになってもらおうという思いで参加しました。

試飲、試食では、「おいしい!!」と一気に飲んでくれる子ども達や、「いつも白バラ飲んでるよ!」と言ってくだ

さる方、中には、初めて牛乳を飲むというお子さんも。中でも「おいしい」と全部飲み干してくれて、笑顔の親子の姿は印象的で、見ていて嬉しくなりました。

新作のアイスも、既に「食べたことある」という方、「おいしいって聞いて来ました」という方もおられました。

今回のイベントに参加したことで、白バラの名前が広がっていること、根強い白バラファンがいるということ、を改めて実感しました。

今回声をかけてくださったような白バラファンの方を増やせるように、今後の活動に取り組んでいきたいと思いました。



イベントのようす

製造管理課レポート

利き牛乳に挑戦! 6月工場見学開放デー開催

6月1日(土)、工場見学開放デーを開催しました。

昨年より「みるく」にちなみ、「3・6・9」月に開催している同イベント。

この日は「牛乳の日」ということで、大人も子供も楽しみながら牛乳についての知識を深めて頂ける機会になればと、イベントを企画しました。

今回のイベントの目玉企画は、利き酒ならぬ「利き牛乳」体験。大山乳業農協の製品「白バラ牛乳」、「大山」、「白バラ低脂肪牛乳」のどの製品かを当てていただくものです。今回ご来場頂いた方ほとんどが事前にHPやフェイスブックで情報を得てお越し頂いており、この「利き牛乳」を楽しみにご来場下さった方が大多数!なんと、ご来場のお客様全員が挑戦されました。全問正解者には抽選で豪華景品が当たるとあって、そのまなざしは真剣そのもの。会場を後にするお客様に声をお掛けすると「全問正解できると自信があつたのに、間違えてしまいショックです」と悔しい顔をされる方もおられました。

また、見学通路を一周しながらクイズに答えるクイズラリーにも幅広い

世代の方にご参加頂きました。

参加賞としてお渡ししたのは、白バラ牛乳500mlパックの実寸大ステッカー。「孫へのお土産にします」「冷蔵庫に貼ろうかな」と好評でした。

加えて、この日発売された「こんにちはもーちゃん」の朗読ビデオ上映も行いました。多くのお客様が興味を持たれ「かわいいイラストですね」「みるく館でも買えますか?」と問合せを頂き、これからますます多くの人に愛される絵本になるだろうと感じました。

6月は22日(土)にも同イベントを実施します。

また8月12日(月)、13日(火)には見学通路特別開放を予定しています。組合員の皆さんもぜひおこしください。



利き牛乳コーナーのようす

第2回 身近な洗浄・除菌

5月のうちから随分と暑い日が続き、「災害」とも言われた昨年の記録的な暑さが思い起こされ、今年の夏もどこまで暑くなるのか不安になります。

暑い夏の水分補給に一役買っているのが「水筒」です。

私が子どもの頃は、水筒の出番は遠足や運動会くらい。学校帰りは口いっぱいを含んだ水道水を少しずつ飲みながら帰り道の水分補給をしていた記憶があります。最近では、子ども達は水筒をもって学校に通いますし、私も毎日職場に持参し、こまめな水分補給を心掛けています。

種類やデザインも豊富な水筒ですが、面倒なのが洗浄です。スポンジが入り込まないパッキンの溝や、組み合わさった部分など、表面だけ洗って終わりにしてしまいがちではありませんか？

日頃のお手入れはそれで良いそうですが、ときには酸素系漂白剤で浸け置きして、スポンジが届かない所の洗浄も必要とのことです。^{※1}

今回もう1つ洗浄・除菌をすると良いものがあります。

それは、瓶牛乳を注ぐときに便利な装着具として、広く利用していただいている「たれま栓^{※2}」です。

飲み終わった後は都度洗浄し、さらに定期的な浸け置き洗いで除菌をしていただくことをお勧めします。

きれいに洗った「たれま栓」を使って、牛乳をたくさん飲んで暑い夏を乗り切りましょう！



※1 水筒のお手入れ方法はメーカーにより異なります。

取扱説明書をご確認ください。

※2 たれま栓につきましては販売店までお問合せください。

組合員さんの
趣味・特技を紹介

ほっとひととき

らくのう ギャラリー

総会で未来ネットの皆様と

熱いコラボに感無量なり

5月17日雰囲気呑まれ、ほとんどアドリブで持ち時間を大きくオーバーしました。でもチャンスがあればもう一度！

40年以上そうだもんね。ない袖もふれるよな！

無い袖を振る技を持つ妻の手に 我の財布も握られており

また生まれ変わって帰って来いよ。何も知らずに同じ運命の牛達のいるトラックへと消えて行く。振り向いた様な気がした。鳴いた様な気もする。でも、もう後は見ない。こらえよ。

七産で役目を終えて市へ行く あと数日の命と知らず

腕白孫達3人組です。お父さんお母さんを助けて牛飼いなれよ。お爺ちゃんも、お婆ちゃんも応援したるけえな。

カチカチと哺乳バケツの音の中 なにやら弾む孫達の声

川柳や短歌で日々に彩りを 田中義博さん(倉吉市)

自分の心に素直に 毎日元気に楽しく

中原環恵さん(琴浦町)

若い頃は、子育てに家事に酪農に…と、自分の事は二の次でした。今は主に育成牛の世話をしています。声をかけるとすり寄ってくる子牛を育てながら、自由



由にゆっくりのんびり毎日を送っていて、幸せの一言に尽きます。

私の楽しみは、仲良しの友達と出かけたり、映画を見たり、絵手紙を書く事です。友達とは温泉に行ったり、おしゃべりしたりと、その存在は宝物です。映画になると忙しいなんて後回し!最近「キングダム」を見てとても感動しました。

そして、絵手紙。描いた絵手紙は知人に贈ることもありますし、デイサービスに通っておられる皆さんへ誕生日カードも贈ります。飾っとるで、と声をかけてもらえると嬉しいです。

これからも生涯現役!元気に楽しく毎日を送りたいと思っています。

【皆さんからの投稿お待ちしております】

直接お持ちいただく際は、指導課山根、企画室福井・佐伯まで。メールで投稿の際は、件名へ【らくのうギャラリー行き】とご記入頂き、email@dainyu.or.jp へお送りください。



牛乳で乾杯!

乾杯は牛乳で決まり! 乾杯と言え、最近では京都府で「日本酒で乾杯条例」や北海道中標津町では「牛乳で乾杯条例」があるほどで、全国でその土地のものを生かした「乾杯」が今話題となっています。

ここ鳥取県は、全国に誇れる良質な牛乳の生産地です。地元への恵みに感謝しながら、大山乳業農協の牛乳で乾杯を定番にするのはいかがでしょうか?

乾杯は牛乳で決まり!

私のオススメ

皆さんこんにちは。営業課の前田です。

6月は牛乳月間という事で、大山乳業農協がオススメしたいのは、「牛乳で乾杯!」です。

乾杯と言え、最近では京都府で「日本酒で乾杯条例」や北海道中標津町では「牛乳で乾杯条例」があるほどで、全国でその土地のものを生かした「乾杯」が今話題となっています。

公益財団法人 鳥取県畜産振興協会 乳用牛放牧預託牛成績状況報告

単位：頭 令和元年5月31日現在

牧 場 名		区分	頭数	内 訳								
				育成牛	種付け対象牛			妊娠牛（月齢）				
					うち種付中	未種付	17以下	18～20	21以上	妊娠牛中のET		
うち妊鑑待ち												
鳥取放牧場	乳牛	460	210	138	99	35	39	112	69	30	13	34
	割合（%）	100	46	30	22	8	8	24	62	27	12	30
	乳牛	460	210	138	99	35	39	112	69	30	13	34
	割合（%）	100	46	30	22	8	8	24	62	27	12	30
大山放牧場	乳牛	435	169	144	94	40	50	122	57	47	18	24
	割合（%）	100	39	33	22	9	11	28	47	39	15	20
	乳牛	142						142	20	85	37	41
	割合（%）	100						100	14	60	26	29
大山放牧場計	乳牛	577	169	144	94	40	50	264	77	132	55	65
	割合（%）	100	29	25	16	7	9	46	29	50	21	25
総 計	乳牛	1037	379	282	193	75	89	376	146	162	68	99
	割合（%）	100	37	27	19	7	9	36	39	43	18	26

※1 種付けは、13ヶ月以上、体高127cmで実施

※2 妊娠牛月齢の割合及び妊娠牛中のETの割合は、それぞれ妊娠牛中の割合

ET実績（乳牛）

※実施数、受胎率は鑑定済みのもの

年月	実施数	受胎数	受胎率
H30.04	43	21	49%
H30.05	42	23	55%
H30.06	34	15	44%
H30.07	36	15	42%
H30.08	34	13	38%
H30.09	52	29	56%
H30.10	61	30	49%
H30.11	58	33	57%
H30.12	37	21	57%
H31.01	37	18	49%
H31.02	59	27	46%
H31.03	57	27	47%

AI実績（乳牛）

年月	実施数	受胎数	受胎率
H30.04	98	49	50%
H30.05	103	60	58%
H30.06	82	49	60%
H30.07	58	21	36%
H30.08	96	48	50%
H30.09	113	61	54%
H30.10	121	76	63%
H30.11	144	82	57%
H30.12	115	62	54%
H31.01	114	58	51%
H31.02	108	59	55%
H31.03	126	68	54%

令和元年5月分 生乳出荷量別生産者戸数

出 荷 乳 量	出荷戸数（戸）	
	令和元年	平成30年
100t 以上	14	13
80t 以上 100t 未満	2	6
60t 以上 80t 未満	12	8
40t 以上 60t 未満	11	15
20t 以上 40t 未満	31	29
10t 以上 20t 未満	23	23
10t 未満	19	25
計	112(+2)	119(+1)

輸入粗飼料の情勢

品 目	今後の改定要因			特 記 事 項
	品代	為替	フレート	
フレート			↑	大型連休後も依然として日本の主要港では混雑が続いている。今後も、来年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、東京港を中心に様々な資材の輸入が増加することが予測され、コンテナヤードのスペースは不足している。 今後の海上運賃については強含みであり、2020年1月から重油に含まれる硫黄に対して規制が強化される予定だが、一部の船会社では2019年秋を目途に価格が高い低硫黄燃料の使用を開始、もしくは本船にスクラバー装置を据え付けることで規制に対応する動きをしている。
ビートパルプ	→	↓ (円高傾向)	↑	全米の作付面積は3月の段階で前年比15,000エーカーほど増加を見込んでいたが、現時点では27,000エーカーの増加となる見込みである。昨年の多雨多湿の環境下で作付けできなかった地域が、作付けを再開した数字で、単純に27,000エーカーが増加したと捉えることはできない。
スーダングラス	→	↓ (円高傾向)	↑	収穫作業は5月下旬からスタートしている。春先に冷涼な気候が続いたことにより、昨年に比べ生育状況が7-10日ほど遅れている。最終的な作付面積は昨年と同程度になるものと予想されている。スーダン種子相場は例年並みに落ち着いており、生産者も適切な播種密度で作付けしたことから、19年産については昨年以上に良品が発生することが期待される。スーダンの需要は堅調に推移しており、産地には繰越在庫がほとんどない中で新穀シーズンに突入していく。
アルファルファヘイ	→	↓ (円高傾向)	↑	主産地であるコロンビアベースンでは、今年は冷涼な気候と降雨の影響により、収穫のスケジュールに約20日の遅れが発生している。各サプライヤーとも本格的な買い付けは実施しておらず、分析値も出そろっていないため、まだ品質や作柄全般について評価しきれない。しかしながら、国内外からのアルファルファへの需要が旺盛な中、生産農家の高値への期待は強く、産地相場は上昇すると予想されている。
USチモシー	→	↓ (円高傾向)	↑	今年のチモシーは気候に恵まれており、成育は良好である。コロンビアベースン南部では一部の生産者が刈り取りを開始している。多くの生産者は刈り取り準備を進めているが、収穫スケジュールが大きく遅れているアルファルファの1番刈と収穫作業の時期が重なってしまうことで、一部では刈り取り適期を逸してしまうことが懸念される。
カナダチモシー	→	↓ (円高傾向)	↑	レスブリッジ地区の作付面積は昨年比5-10%程度増加している。クレモナ地区でもチモシーの作付面積は5%程度の増加となっている。チモシーと競合する他作物の相場が不安定である一方、安定的に高値で取引されているチモシーは生産者にとって魅力ある作物となっていることから若干の作付増となっている。両産地ともに、5月は例年よりも冷涼な気候で推移したものの、適度な降雨もあり、チモシーの生育状況としては悪くない環境となっている。韓国および日本からの需要は堅調に推移しており、産地では繰越在庫がない中で新穀シーズンに突入していく見込み。
オーツヘイ	→	↓ (円高傾向)	↑	オレゴン州中西部に建設されたバイオマス工場では、安価な燃料源としてアニュアルライグラスストローを使用することが計画されている。ストロー製品の供給力低下、産地価格の上昇に繋がる可能性があるとして多くの関係者が同工場の需要に注目している。
クレイングラス	→	↓ (円高傾向)	↑	5月15日時点の作付面積は前年同月比123%となっている。現在1番刈の収穫作業はほぼ終了しており、2番刈の収穫作業も順次始まる。品質面について、1番刈は収穫期の天候にも大きな問題がなかったことから、概ね例年並みの仕上がりとなっている。日本および韓国からの需要は引き続き旺盛な状況が続いており、18年産の繰越在庫もないため、いくつかのサプライヤーは期近の出荷分の確保に向けて積極的に新穀の買付を行っている。
ストロー類	→	↓ (円高傾向)	↑	豪州の各産地では2019年産の播種作業は終盤を迎えている。生育環境は良好な状況下であり、順調に生育している圃場ではすでに5cm丈までに成長している。西豪州では播種時期から6月上旬までまとまった降雨がなく、土壌水分に乏しいことから地域によっては、まだ発芽すらしていない圃場もある。輸出入向け需要については、韓国からはストロー等、他の禾本科牧草に需要が移ったようで引き合いがやや弱まっている。中国、台湾および日本、豪州国内からは引き続き旺盛な状況が続き、旺盛な需要を背景に産地相場は高止まりしたまま推移している。
ルーサンペレット (デハイ)	→	↓ (円高傾向)	↑	

「父の日に乳(ちち)を贈ろう!」 平井県知事訪問

6月16日の父の日を前に「父の日に乳(ちち)を贈ろう!」キャンペーンの一環として、酪農青年部・女性部が鳥取県庁を訪れ、鳥取県のお父さんを代表して平井知事に白バラギフトなどを贈りました。

訪問した生産者を代表して青年部長の前田泰明さんが「牛乳乳製品の市場環境の変化が心配ではあるが、国のクラスター事業、県の初任牛導入助成等の後押しを受け、生産基盤の拡大をしています。また酪農は地域で広大な農地を管理しており、そういった部分でも役割は日々増していると感じます。新たにスタートする『白バラ認証制度』により、安心・安全の見える化を行い、地域と牛と歩みながらおいしい生乳を生産していることを、平井知事をはじめ県の皆様に理解して頂きたいと思います。」と挨拶されました。



絵本贈呈のようす

今年はさらに大山町の酪農家吉田裕美さんが描かれた「こんにちはおもーちゃん」の絵本を鳥取県内すべての小学校、図書館へ寄贈することも発表され、絵本の贈呈も行いました。

作者の吉田さんからは「食育を通して牛のことを知ってもらおうと活動していたが、調理に参加できない小さいお子さんにも牛のことをわかりやすく伝える手段はないかと考え、絵本の製作に至りました。ぜひお子さんをひざにだっこして読み聞かせて欲しいです。」と思いを述べられました。

知事からは「絵本の子牛が乳をのむ様子が『ちゅうちゅうごくごく』と書かれており、中国地方の『ちゅうごく』もかかっているなど思いました!」とお言葉も頂き、さらにご自身が丑年ということにかけた得意のダジャレも飛び出し、皆さん笑顔あふれる訪問となりました。



平井知事に白バラギフト贈呈のようす

参加女性
大募集!!

カウイーの恋物語 第6章

秋の宍道湖恋のクルージング～ 八重垣神社で縁結び祈願～

この度10月12(土)にカウイーの恋物語 第6章と題して、婚活イベントが開催されることとなりました。

今回は「秋の宍道湖 恋のクルージング」と題して、宍道湖でのクルージングや縁結びで有名な八重垣神社を巡る1日間での開催となります。

酪農に興味のある方、牛乳・乳製品が大好きな独身女性の皆様、この機会に参加してみませんか?

詳しい内容・お申し込みは組合
ホームページをご確認ください

カウイーの恋物語 第6章
秋の宍道湖
恋のクルージング
～八重垣神社で縁結び祈願～

酪農家のお嫁さん
大募集!!

参加費
(女性)
2,000円
※交通費は別途お支払いください。

令和元年
10/12土

★参加対象: 20歳から40歳までの未婚女性
★参加費: 2,000円(当日現金)
★お申し込み: 令和元年10/30(日)まで
★お申し込み: 電話、FAX、応募フォーム

大山乳業協同組合
〒686-2202 鳥取県鳥取市山崎大字山崎2-2224
0858-2202 協同組合事務局 FAX 0858-222221 FAX 0858-222224
0858-2202 協同組合事務局 FAX 0858-222221 FAX 0858-222224

カウイーの恋物語 第6章
秋の宍道湖
恋のクルージング
～八重垣神社で縁結び祈願～

9:30 集合開始
10:00 鳥取県庁前集合
11:30 鳥取県庁前集合
13:00 宇治川でクルージング
14:00 八重垣神社参拝
15:30 八重垣神社参拝
16:00 鳥取県庁前集合
17:00 夕食(鳥取県庁前)
18:00 夕食(鳥取県庁前)
19:00 夕食(鳥取県庁前)
20:00 夕食(鳥取県庁前)
21:00 夕食(鳥取県庁前)

安全でおいしい牛乳をお届けする、チーム白バラ

下記QRコード
からもアクセスできます





大山乳業農業協同組合 からのお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

理事会だより 平成31年5月20日理事会 にて次の議案が決議されました

【5月20日提出議案】

- 第1号議案 4月末経営検討について
- 第2号議案 旅費規程の一部変更について
- 第3号議案 生乳検査依頼規程の設定について

営業課 イベント出店のお知らせ

6月22日・23日開催「第9回中部発!食のみやこ フェスティバル」参加のお知らせ。

食のみやこフェスティバル

中部発!食のみやこフェスティバル実行委員会が企画し、今年で9回目となる「鳥取県中部地区の豊富ですばらしい食の魅力を楽しむ」をテーマにしたイベントです。

旬を迎えたすいか、メロン、自慢の鳥取和牛丸焼き、今が旬のアゴつみれ汁やイカつみれ汁の無料配布など、旬の味を楽しめるほか、ご当地B級グルメ・体験コーナーもあります。大山乳業農協は販売だけでなく、「生クリームからバター作り体験」や模擬牛を使った「乳搾り体験」を行います。皆さん是非ご来場ください。

開催日 6月22日(土) 9:00~16:00
2019年 6月23日(日) 9:00~15:00

会 場 倉吉市大御堂廃寺跡

出店店舗、その他の体験などの詳細・各種お知らせにつきましては、「第9回中部発!食のみやこフェスティバル」ホームページ(<https://www.chubuhatsu.info/>)をご覧ください。

営業課 新商品発売のお知らせ

営業課より新商品・製品リニューアルのお知らせです

7月1日 白バラほうじ茶オ・レ 発売 (500ml・1000ml)

国産ほうじ茶を使用し、素材の味わいを大切にした乳飲料です。パッケージは、表면에青空、裏面に夕日の鳥取砂丘ファットバイクツアーをイラストで表現した鳥取県デザインにも注目です。

優しい甘みのミルクとふんわり香ばしいほうじ茶のハーモニーをお楽しみください。



白バラほうじ茶オ・レの発売をもちまして、白バラ抹茶(ホワイトチョコ風味)は終売となります。

6月29日 リニューアル 白バラヨーグルト脂肪ゼロ (400g)

白バラヨーグルト脂肪ゼロがおいしさそのままに、新しいパッケージに変更致しました。

今後ともご愛顧頂きますようお願い申し上げます。



パッケージリニューアルに伴い、白バラヨーグルト脂肪ゼロ450gは終売となります。

ホームページ からのお声



■ 白バラロールがとてもおいしかったです。中の白いクリームがなんともいいないおいしさでした。全国にいい乳製品を広めてください。
(岐阜県)

■ 子供達も牛乳が大好きです。料理に使ったり、お菓子作りしたり、子供達と料理を楽しんでいます。
(鳥取県)

■ 牛乳といえば白バラ牛乳というくらいファンです。最近初めてアイスクリームを食べたのですが、とても美味しくて感動しました。もっと販売店を増やしてほしいくらいです。
(神奈川県)

■ いつも美味しい白バラコーヒー、白バラ牛乳をありがとうございます！これからも美味しい商品を作ってください！
(大阪府)

■ 子供たちは給食で、私は家でいつも飲んでいます。いつまでも安心安全で美味しい牛乳を作ってください。
(鳥取県)

■ 白バラの商品はどれを選んででもハズレがなく安心して購入できます！これからもどんどんおいしい商品を作ってください。
(京都府)

■ 本格的な味わいだと思います。なのに、お手頃価格。近隣のスーパーではなく、生協で購入しています。ミルクの味が濃厚！
(長崎県)



カウイーの エブリディ!

さく:福井チーフ え:堀江あかね

カウイー勉強をする



編集後記

特集で開発秘話を紹介した白バラコーヒーは、白バラ牛乳に負けず劣らずの大山乳業農協のヒット商品。今年の夏は、アイスバーで楽しむこともできそうです。

酪農だよりに関するご意見ご感想は下記のメールアドレスまで。

[email@daiyu.or.jp]

こちらのQRコードからもメールアドレスを取得できます▶



Daiyu 野球部 活動報告

5月26日からの第52回中国五県(二部)中部地区予選会に出場しました。

今回はリーグ戦の総当たりによる結果で県大会出場チームが決まる大会で、大山乳業野球部を含む3チームが出場しました。

初戦は中部消防との試合で5月と思えない程の暑さの中スタートし、投手が苦戦を強いられる展開でした。少しずつ得点を重ね白星発進とはなりませんでした。試合終了時には5対3の好ゲームとなりました。

続く第2戦は北栄ヴィクトリーとの対戦。勝てば県大会への望みを残す試合でした。連戦の疲れの中の試合となり、前半から相手の勢いに押され苦しい展開となり、県大会出場への望みを

賭けた試合も敗戦してしまいました。

しかし、この大会では野球経験の浅い新入部員の藤井くんが初ヒットを打つなど、盛り上がる場面もありました。

引き続き、部員、マネージャーも募集しています。興味のある方ぜひ一緒に野球をしましょう!



Daiyu-PICKUP!

山陰初の大規模文具イベント 「文具サーカス」に参加決定

7月20日(土)と21日(日)の2日間、島根県松江市のくにびきメッセ多目的ホールで文具イベント「文具サーカス」が開催されます。

文具サーカスは山陰で「ぶんぶん堂」を運営する株式会社きさらぎが主催するイベントで、大山乳業農協も参加することが決定しました。

多数の文具メーカーが出店し、大

人も子供も楽しめるイベントです。ぜひ、ご来場ください。



文具サーカスホームページ
<https://bungu-circus.club/>



今回は、昭和50年9月20日発行の酪農だより第164号。昭和25年当時の工場と事務所の外観です。



大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を覗いてみます

あの日・あの時

酪農だより vol.689



大山乳業農業協同組合

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/令和元年6月20日

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保37-1
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501
<https://daiyu.or.jp> E-mail:email@daiyu.or.jp